

プロポーザル採点結果調書

契約件名	摂津市要介護認定等業務委託 (令和6年4月1日～令和9年3月31日)
プロポーザル参加者	このプロポーザルに参加した事業者は次のとおりです。(順不同) ○株式会社日本ビジネスデータプロセッシングセンター ○株式会社エイジェック
契約候補者	このプロポーザルの結果、次の事業者を契約候補者に決定しました。 株式会社日本ビジネスデータプロセッシングセンター

基準項目		評価項目	配点 (審査委員6名の合計点)	参加者記号	
				A	B
1	会社概要・経営状況	1 会社の規模、経営状況を総合的に判断し、将来にわたり安定して業務を行い得る経営基盤があるか。	90	90	90
2	受託実績について	1 要介護認定業務の受託件数及び受託期間、並びに委託元の地方公共団体の規模等はどのようなものか。また、同じく認定調査票・主治医意見書の内容点検についてはどうか。	90	18	90
3	業務管理体制について	1 業務を効果的・効率的・安定的に運営できる全体の組織・実施体制及び従事者の役割分担はどのようなものか。	30	18	24
		2 業務責任者は、最近5年間に要介護認定業務等の担当実績を有するか。有する場合、経験年数、並びに委託元の地方公共団体の規模等はどのようなものか。また、同じく認定調査票・主治医意見書の内容点検についてはどうか。	120	18	120
		3 業務量や法改正等の環境変化に適応できるものとなっているか。	30	18	22
		4 認定調査票・主治医意見書の内容点検を効果的・効率的かつ迅速に行える実施体制がとれているか。	30	18	24
4	業務遂行について	1 苦情及びトラブル対応についての基本的な考え方及び対応策を準備しているか。	30	22	26
		2 業務内容を正確に理解し、実践的な業務マニュアルが提案されているか。また、活用方法について、どのようにしているか。	30	20	26
		3 定期報告の内容や方法について提案されているか。	30	22	24
		4 急な欠員が生じた場合において、即座に適切な対応ができる人員体制がとれているか。	30	18	28
		5 業務上のミスを防止するために、どのような対策を講じているか。	30	20	24
		6 認定調査員テキスト2009改訂版の内容を十分に理解したうえで、要介護認定の適正化に向けた具体的な提案がされているか。	30	15	24

5	緊急時対応及び後方支援体制について	1	地震、台風等の災害及び事故等が発生した場合の従事者の配置及び業務運営に関して具体的にどのような対策を想定しているか。	30	22	26
		2	本市での作業体制とは別に、サポート部門などによる業務支援体制がどのようにとれているか。	30	22	24
6	業務移行計画について	1	契約締結から業務開始までの業務引継ぎ等の移行体制について、適切かつ具体的な提案がされているか。	30	22	20
		2	契約終了時に、処理途中である事務について、新受託者へ業務の引き継ぎに関する具体的な提案がされているか。	30	17	22
7	従業者への研修等について	1	優れた従事者を確保するための具体的な取り組みを提案しているか。	30	18	22
		2	業務や法令に関する知識、能力の維持向上、接遇マナー等について、受託業務開始前、及び受託業務開始後それぞれにどのような研修を提案しているか。	30	24	24
8	個人情報の保護・セキュリティ対策について	1	個人情報保護やセキュリティ対策に関する適切な管理体制がとられているか。	30	26	30
9	独自提案	1	働きやすい職場環境作りのための取り組みを提案しているか。	30	24	22
		2	市民サービス向上の観点から誠実かつ公正性の確保について	30	22	20
		3	仕様書に定める業務について追加で受託できる業務があるか。（追加提案に係る費用は、提案価格に含まれること。）	60	30	30
10	見積金額	1	提案金額の妥当性	600	600	564
合計				1,500点	1,124点	1,326点

※以上の評価は、このプロポーザルにおける評価基準に基づく評価であり、各事業者の経営内容等を評価又は格付けするものではありません。